



最新マンスリーecoニュース&トピックス

・最近のニュース

環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書を公表 2021.06.24/環境省

環境省は、令和2年度環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書を公表した。推計結果のポイント・過去推計について、①環境産業の市場規模は、2019年に約110.3兆円となり、過去最大2000年との比較では約1.9倍。②環境産業の雇用規模は、2019年に約268.8万人と、過去最大、2000年との比較では約1.49倍。③環境産業の輸出額は2019年は約17.3兆円、輸入額は、2019年は約4.0兆円で、大部分を「地球温暖化対策」分野が占めた。

環境法改正情報

■地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正 2021.06.02

パリ協定に定める目標(世界全体の気温上昇を2℃より十分下回るよう、更に1.5℃までに制限する努力を継続)等を踏まえ、2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、地域では、2050年カーボンニュートラルを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明する自治体が増加している。また、企業では、ESG金融の進展に伴い気候変動に関する情報開示や目標設定など「脱炭素経営」に取り組む企業が増加し、サプライチェーンを通じて、地域の企業にも波及している。こうした状況を受けて、令和2年10月～12月に「地球温暖化対策の推進に関する制度検討会」を開催し、検討会での取りまとめ等を踏まえ、地球温暖化対策の推進に関する法律の一部を改正することとした。

Ecobiz/ecolife

エコビズ/エコライフ

エコイトの取り扱い品目

■ 金属くず

金属製品の廃棄物は見た目にもすぐ

に分別が付きやすい品目の一つです。以前から金属くずはリサイクルされており、廃棄物の中でも資源として活用されています。金属くずは、鉄くず、非鉄金属くずに分けられます。非鉄金属くずには蓄積されると有害になるものがあります。有害物で代表的なものは、水銀、カドミウム、鉛、クロム、錫です。これらは有害産業廃棄物であり、排出された重金属と溶出したその化合物は、河川や内湾などの海洋を汚染します。

■ 建設廃材

建設廃棄物とは工作物の建設工事や解体工事に伴って発生するコンクリートがら、アスファルトコンクリート塊、石膏ボード、木くず、廃プラスチック類、汚泥、ガラスくず等です。一定規模以上の建築物の解体・新築工事を請け負う事業者は、対象になる建築資材の分別・リサイクルの義務及び工事の時期や工程、建設資材の種類や量などを事前に都道府県知事に届け出ることとを義務付けた法律を建設リサイクル法といいます。

その他のゴミ・処理困難物



Try for tomorrow  
「明日の地球のために、  
今できること」

分別宣言



特長1: 廃棄物の処理をワンストップで提供可能！！

・エコ・エイトでは一般廃棄物は東京23区(一部除く)及び調布(特別管理)産業廃棄物は関東近郊を網羅し、最大19種類(特管含む)の営業許可品目を得ているので、一括してご依頼可能です。

・全て一括してお任せください！！  
適切なお提案と決め細やかなケアを中心に、お客様のニーズに合った無駄の無いご提案をさせていただきます。

お問い合わせ

お気軽にお問い合わせください

0120-42-8081

お問い合わせはこちら

営業に役立つ  
環境用語と豆知識

【ESG金融】

企業分析・評価を行う上で長期的な視点を重視し、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)情報を考慮した投融資行動をとることを求める取り組みを指す。



ロゴマーク

中央のグリーンの球体は「地球」=大地、外側のブルーの半円は「水」、白の半円(欠けていて見えない部分)は「空気」をシンボライズしたものだ。当社の環境問題に対する積極的な取り組みを表現しています。